

質 疑 ・ 回 答 書

平成 29 年 10 月 16 日

発注番号		開札日	平成 29 年 10 月 19 日
工 事 名	旧深野北小学校浄化槽撤去他建築工事		
質問 番号	質 疑 事 項	回 答	
1	A-24 トイレブースの仕様の記載がありませんので御教授願います。	芯材：ペーパーコア、メラミン化粧板、アルミエッジ、巾木：SUS H=100mmです。	
2	A-22 便所1階平面図 CB100+モルタルコテ押さえの記述がありますが、寸法を御教授ねがいます。	W=870mm H=2500mm (PS前面)です。	
3	A-22 A-A断面図 天井撤去新設の表記がありますが、下地共撤去と考えてよろしいでしょうか。また機器等の撤去等は機械、電気共別途工事として考えてよろしいでしょうか。	天井下地共です。機器等の撤去等については別途工事での施行となります。	
4	S-4 床開口部閉塞TYPE2で接着系アンカーD16と記述がありますが、明細のP21の、床便器撤去跡差し筋アンカーと考えてよろしいでしょうか。	S-4床開口部閉塞TYPE2の接着系アンカーD16で施行いただきます。	
5	S-4 床及び壁貫通は設備工事として別途でよろしいでしょうか。	別途工事での施行となります。	
6	明細P23 引っ張り試験の項目がありますが、試験カ所と数量をお教授願います。	試験箇所はS-4の便所床改修補強詳細図の既存RC小梁部です。数量は2階から4階の各階毎1本 計3本。	
7	明細P23 耐火被覆ロックウールの項目がありますが厚みを御教授願います。	t=25mm FPO60BM-9407 (同等品可) です。	
8	明細P22 天板人工大理石の項目がありますが、取り付け場所を御教授願います。	女子便所：パウダーコーナー配管バック 天端W=150mm、男子便所：小便器、手洗い配管バック 天端W=150mm、男子・女子便所：洋便器配管バック 天端W=250mmです。	

9	明細P 2 9 既設キューピクルP C B検査の項目がありますが、受水槽室に既存しているのでしょうか。いずれにしてもキューピクル工事は別途工事でよろしいでしょうか。	受水槽上部の既設キュービクルに対して行う検査です。本検査につきましては、当該工事にて実施するものです。
1 0	A-2 4 展開図に耐水ベニア t 1 2、化粧ケイカル t 9と明記がありますが、化粧ケイカルを t 6と考えるとよろしいでしょうか。	展開図に示すとおり耐水ベニア t 1 2、化粧ケイカル t 9で施行いただきます。
1 1	工事中は既存のエレベーターの利用はできるのでしょうか。	現在、別工事により施行中のため、利用できません。
1 2	A-2 4 1階トイレ、前室天井仕上げも耐水P B 9. 5mm張でビニールクロス張で、よろしいでしょうか。	耐水P B 9. 5mm張、ビニールクロス張で施行いただきます。
1 3	A-0 5 A-2 4 ビニル巾木の高さが特記では7 5 平面詳細図では6 5と記載がありますがどちらを正でよろしいでしょうか。	A-0 5に示すとおり、ビニル巾木は7 5mmで施行していただきます。
1 4	A-2 4 大便器撤去跡補修（3 1カ所）の表記がありますが、埋め込み大便器は図中では2 7カ所ですのでよう便器跡はなしと考えるとよろしいでしょうか。	大便器撤去跡補修は表記のとおり3 1カ所であり、洋便器は含みません。
1 5	M-0 2 M-0 3 M-0 4 受水槽配管（残置）の明記がありますが、切り離しと後処理は設備工事として別途と考えるとよろしいでしょうか。同じく電気配線等の切り離しも同じ別途でよろしいでしょうか。	受水槽配管の切り離しと後処理については当該工事にて施行していただきます。電気配線等の切り離しについては別途工事での施行となります。
1 6	M-0 2 M-0 3 M-0 4 受水槽内、浄化槽内の配管及び配線、盤類の撤去は全て別途工事でよろしいでしょうか。	受水槽内、浄化槽内の配管については当該工事にて施行いただきます。配線、盤類については別途工事での施行となります。
1 7	A-9 工事車両進入で、受水槽、浄化槽解体において大型重機0. 7)、ダンプ（1 0 t）の使用は可能でしょうか。	A-9工事中も当該施設は運営されていることから、積算上は施設利用や利用者の安全を踏まえて、コンクリートブレーカー、バックホウ0. 1 3 m³、ダンプトラック2 t積級としています。なお、施工時の重機等の仕様については、工事の各段階で監督員と協議の上、最適なものを選択してください。なお、必要に応じて減額も含めた設計変更を行う場合があります。

